

【十日町市が目指す子どもの姿】

ふるさと十日町市を愛し、自立して社会で生きる子ども

【十日町市の共通取組事項】

・居心地のよい学級づくりをベースとした自己有用感を育む取組の充実

【3つの教育課題】

・学力向上
・不登校・いじめ減少
・特別支援教育の充実

下条が目指す子どもの姿

＜気付き，考え，行動する子ども＞

★「気付き」**自他の大切さを理解し、周囲に配慮して行動する。**

★「考え」**自ら学び、自分の考えをもち行動する。**

★「行動する」**正しい判断力をもち、進んで行動する。**

【下条中学校区の特色】

・校舎併設の特性を生かしたきめ細やかな指導実践。

・園・小・中のつながりを意識した教育実践。

・地域の教育力を生かした教育活動の推進。

・「キャリア教育」「心の教育」「人権教育、同和教育」「道徳教育」を基盤とした教育の実施。

＜各期の重点目標＞

	まなび（知育）		こころ（徳育）		からだ（体育）		ふるさと（郷土愛）		せいかつ（基本的生活習慣）	
後 期 (中 ² ・ ³)	・振り返りを基に主体的に学ぶ	・習得した知識・技能を生かし自分の考えを表現する	・学級や学校の一員としての自覚をもつ	・互いに協力して、よりよい校風を樹立する	・家庭での生活を自己管理する（睡眠・余暇・学習）	・家庭での生活を自己管理する（睡眠・余暇・学習）	・地域を誇りに思う心をもつ	・将来の夢や希望をもつ	・家庭での生活を自己管理する（睡眠・余暇・学習）	・栄養バランスを考えて食事をとる
中 期 (小 ⁵ ～ 中 ¹)	・見通しをもって意欲的に学ぶ	・自分の考えを進んで表現する	・相手の立場になって考え、親切にする	・尊敬と感謝の気持ちをもって接する	・自分で決めた時刻に起床就寝する	・自分で決めた時刻に起床就寝する	・地域のよさが分かり、地域を好きになる	・親や地域の人に感謝の気持ちをもつ	・自分で決めた時刻に起床就寝する	・偏食しないで食事をとる
前 期 (小 ¹ ～ 小 ⁴)	・めあてにそって楽しく学ぶ	・話し方、聞き方、意見交換の仕方を身に付ける	・気持ちのよい挨拶や言葉遣いをする	・あやまちは素直に認め友達と仲良く助け合う	・早寝、早起きをする	・早寝、早起きをする	・地域を知り好きになる	・親や地域の人にお世話になっていることに気付く	・早寝、早起きをする	・朝ごはんを食べて登校する
幼児期 (下条学園)	・友だちとかかわりながら、自分なりの目的をもって遊んだり、試したり、工夫したりする		・自分の思いを伝えたり、友だちの話を聞いたりして、楽しく遊ぶ		・自分の思いを伝えたり、友だちの話を聞いたりして、楽しく遊ぶ		・地域の行事に参加し、地域の人とかかわり地域を好きになる		・身の回りのしたくや片付けをする	
特別支援教育，キャリア教育，道徳教育の充実										

【保護者の願い】

・他を思いやる心 ・判断力 ・やり抜く力

・自分の考えを表現する力

【学校から保護者へのお願い】

・しっかり褒め、しっかり叱りましょう。

・手伝いと体験を計画的にさせましょう。

・愛情をもって、成長を見守りましょう。

・メディアへの接触時間について、各ご家庭できまりを設定しましょう。

・園や学校の行事に参加しましょう。

【地域の願い】

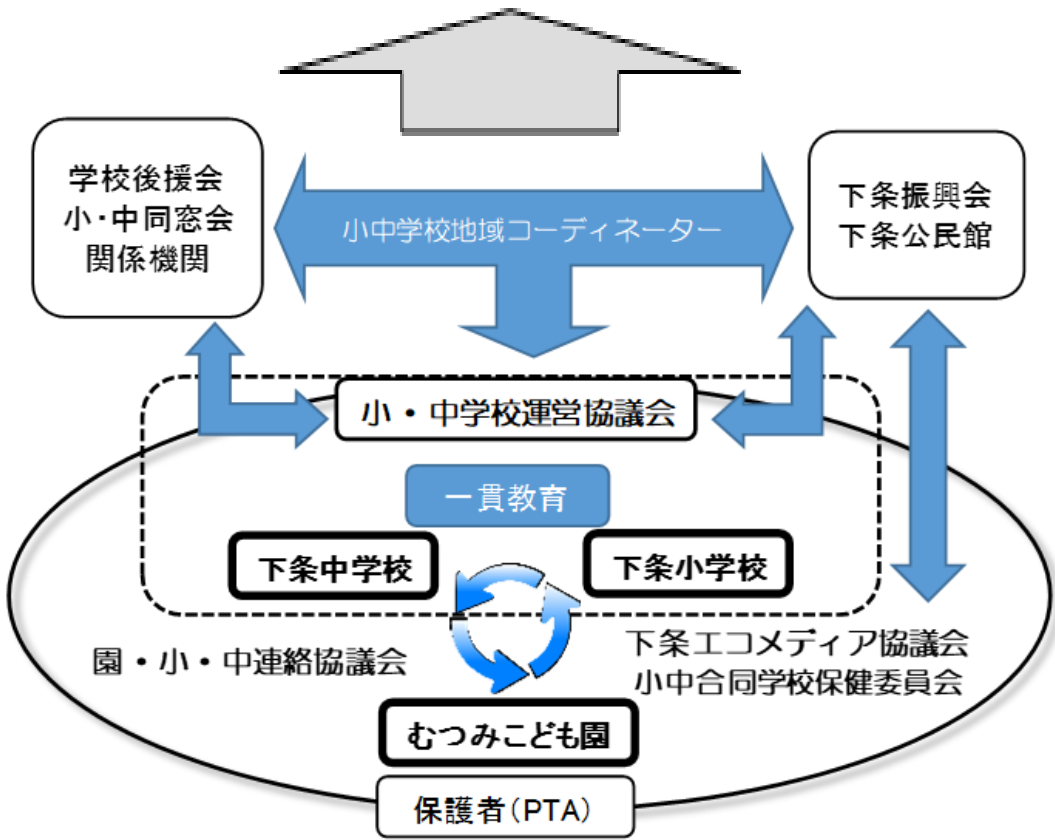
・幼児教育から義務教育終了までの学びの連続

・地域に愛着をもち地域に貢献できる人材の育成

【学校から地域へのお願い】

・見守りと応援・支援をお願いします。

・社会体育や体験活動の場の提供をお願いします。



【令和7年度の主な取組】

1 まなび『知』

(1) 授業交流計画、授業研究

(2) 学力向上対策（共通取組事項設定、研修企画－運営）

(3) 系統表の改善（全教科・領域）小中共同実践の実施

2 こころ『心』

(1) 交流活動（重点学年、部活動、学校行事、挨拶）

(2) 児童・生徒理解（引継ぎ会、情報交換会）

(3) 人権教育、同和教育の推進（研修企画－運営）

3 からだ『体』

(1) 共通課題の共有及び数値目標の設定

(2) 合同体育部会の開催

4 ふるさと

(1) 総合的な学習の時間、生活科での地域学習

(2) キャリア教育の充実

(3) 地域人材の活用と小中連携

5 せいかつ

(1) 下条地区エコメディア運動の推進

(2) 小・中合同学校保健委員会の開催

6 特別支援教育

(1) 交流活動の開催

(2) 小中合同研修会の企画・運営

7 その他

(1) 園・小・中職員交流及び研修会の工夫

(2) 校舎併設に伴う学校管理、教育課程の充実

(3) コミュニティー・スクール設置に伴う地域連携の推進